

既設堰堤の改良事例 既設不透過型から透過型へ...

～ CBB0型砂防えん堤 ～

近年、既存の不透過型堰堤を有効活用して透過型へ改良し、機能向上(貯砂量、流木捕捉効果の増大)や長寿命化することが推進されています。



改良前



既設堰堤切断



完成

国) 近畿地方整備局 六甲砂防事務所

〔 桂ヶ谷第二砂防堰堤 〕

堤 高：17.0m
開口幅：10.0m
表面処理：無処理



既設堰堤改良の流れ...

- ① 堆砂土砂の除石
- ② 切断、嵩上げなど
- ③ 透過型の施工

■ ワイヤソーによる切断作業の様子

ブロック状に切り出して搬出撤去
切断作業は、10～20m²/h
～切断面積：2日で約300m²(2台)～



■■■ 静岡県沼津土木事務所【野沢川支川小野畑沢】～部分透過～ ※切断 ■■■



■■■ 福井県奥越土木事務所【下赤谷川砂防堰堤】 ※切断 ■■■



■■■ 揖斐土木事務所【大谷砂防堰堤】～部分透過～ ※嵩上げ ■■■

